

IPRA

発表者: 伊藤 二郎

1. 会議の概要

- 名称:
Integrated Photonic Research and Applications 2006
- 主催／共催機関:
OSA、NANO
- 開催場所:
Connecticut, U.S.A
- 日時:
2006.04.24 - 04.26
- 発表件数:
 - Oral: 121件
 - Poster: 4件
- 歴史、スコープ:
今年で26年目を迎えました。主に、化合物半導体デバイス、マイクロフォトニクスデバイス分野、電気通信、データ通信、光コンピューティング、光ストレージ、ディスプレイ、センサ等のアプリケーション分野から構成されています。

2. 発表内容

- 伊藤 二郎 (*Jiro Ito*)
Number: IMB-3
Title: Compact arrayed-waveguide grating using air trenches and high mesa structures
Abstract: 導波路の両側に溝を形成することで局部的に比屈折率差を大きくし、曲げ半径を縮小化したAWGを提案した。最小曲げ半径300 mm、最小損失6.5 dB、PDLが0.35 dBのAWGの作成に成功した。
反響と感想:
初めての海外での発表であり、とても緊張しました。発表自体は何度も練習を重ねたためスムーズに行うことができました。しかし、質疑応答では座長の方に助けられないと答えることができず、英語力不足を感じました。また、あまり自分が意識をしていなかった点について質問があり、今後の研究における新たな課題を発見できました。